



# 輝いている人 厳しい練習の積み重ねが 勝利の喜びにつながる

第54回全国都道府県対抗自転車競技大会に出場し入賞した

服部 幸之助さん（長良）

昨年9月の第54回全国都道府県対抗自転車競技大会に岡山県チームの一員として出場し、成年男子1kmタイムトライアルで6位に、チームスプリントで5位に入賞したのが、服部幸之助さんだ。

タイムトライアルは個人種目で、一定の距離の走行タイムを競う。チームスプリントは1チーム3人でスタートし、1周ごとに一人ずつ抜け、最後の選手がゴールしたときのタイムを競うもの。いずれも、競技場で行われるトラックレースの種目だ。

服部さんはスポーツ万能な家族に囲まれ、中学までサッカーに打ち込んでいた。父から、性格や身体能力などが自転車競技に向いていると勧められたのがきっかけで、高校から転向。一番になりたいという思いから

自転車競技部のある強豪校に進学し、毎日3〜4時間、体中が痛くなるほどの厳しい練習を積んだ。「練習はいつもきつかったが、やる気なくやっていたりも成長しない。結果にもつながると思いつつ、楽しくするよう心がけていた」と、強さの秘訣がうかがえた。

現在は、日本体育大学自転車競技部に所属。「大学から本格的に筋トレを始めて、記録が伸びた感じがします」と、手応えを感じている様子だ。

今後の目標は、全日本大学対抗選手権自転車競技大会での優勝。競技生活は学生の間までと考えているそう。「大学4年間でやりきりたい。競技で身に付けた諦めずに努力する粘り強さは、自分の強みになるはず」と話す。悔いなく青春を走り切ってほしいと願う。

## カメラ フォトニュース まちの話題

### 水の仕組みに触れる

#### 2小学校で水道授業

7月1日に阿曾小学校、9日に総社小学校で水道の授業を実施。阿曾小では4年生26人、総社小では4年生126人が参加しました。生活を支える水道の仕組みや災害時の給水などを学習。応急給水や漏水調査も体験し、児童は水の大切さを実感していました。



①災害時などに行う給水車による応急給水を体験（総社小）②漏水調査用の機具を使って、水道の音を確認する（阿曾小）



### ミニフォト

#### 水害に備え排水ポンプ設置



地域住民に操作方法を説明

西日本豪雨で内水氾濫が発生したことを受け、排水対策として6月22日と23日、下倉（草田）・水内（影）・下原（砂古）に可搬式排水ポンプを設置。今後、大規模な豪雨などの水害による被害を軽減するために活用します。

#### 写真で鉄道の歴史を感じる



総社小児童も課外学習で訪問

まちかど郷土館で、写真でみる総社の鉄道展を8月2日(日)まで開催中。市内に鉄道が走り始めてから115年の間に撮影された写真約100点を展示しています。訪れた人は、テーマ別の展示を興味深く観賞していました。

#### 優しい香りに癒されて



花の配置についてアドバイス

アロマオイルやドライフラワーをろうで固めて作るボタニカルアロマワックスバーの講座が6月21日、働く婦人の家で開催されました。11人の参加者は、イメージに合う花や香りを選びながら製作を楽しんでいました。

#### 光が復興を彩る



昭和公民館のイルミネーション

7月6日、昭和公民館で「今年も頑張っているよ！美袋」が始まりました。初日は復興イルミネーションを点灯。サプライズ花火も上げられ、訪れた人を楽しませていました。7日から31日までは、復興状況写真が展示されました。

#### 絆の大切さを楽しく学ぶ



金池さんが作った歌で伝える

総合福祉センターで7月9日、地域の絆研修会を開催。ふるさと創生仕掛人塾第2期生の金池兼広さんが、「ぼくたちはこの町にいる〜鬼が辻28年のあしあと〜」と題して講演し、歌や体操を交えて地域の絆の大切さを伝えました。

#### 移動販売や個別配達を周知



移動販売車の買い物を楽しむ

なっ茶ん家（原）で7月9日、移動販売車や個別配達を行う事業所を集めたかいもの市が開催されました。地域住民ら約60人が訪れ、買い物をしたり、事業所から販売サービスの説明を聞いたりしていました。